

生涯学習だより



平成 26 年（2014 年）6 月 23 日 発行

市制施行 60 周年記念

第21回 府中市生涯学習フェスティバル

9月6日(土)、7日(日)に生涯学習センターで開催

市民のみなさんの日頃の学習成果を発表する生涯学習フェスティバルの準備が進んでいます。絵画や写真や創作作品を展示する「市民作品展」、ダンスや演舞を発表する「市民発表会」、合唱や楽器演奏を披露する「サウンドフェスティバル」、そして市民の自主グループが主催する「ワークショップ（体験教室）」

が開催されます。また、「子どもサイエンス」や「特別講演会」、「東日本震災復興支援チャリティーバザー」など、子どもから大人までみんなで楽しめるさまざまなイベントが計画されています。どうぞご家族で、生涯学習センターへお越しください。

(生涯学習フェスティバル実行委員会)

特別講演会

9月6日(土)

13:50~15:30

参加費：無料

定員 290 名(先着順)

「江戸の知恵と心を語る」

～江戸から東京へのメッセージ～

講師 竹内 誠氏
(江戸東京博物館・館長)



プロフィール 昭和8年（1933）東京に生まれる。

東京教育大学大学院博士課程修了、文学博士。

現在、江戸東京博物館館長、東京学芸大学名誉教授など。

著書に、『現代に生きる江戸談義十番』（小学館 2003）、『江戸は美味しい「大江戸談義」十八番勝負』（小学館 2008）など多数。

季節の催事・年中行事を大切にした江戸の暮らしと、「粋とユーモア」にあふれる文化には、今に生きる“知恵と心”がある。江戸を見直すことは東京のかかえる多くの課題を考えるヒントとなる。

江戸研究の第一人者から、2020年の東京五輪開催を控える江戸の未来都市・東京にどんなメッセージをいただけるか楽しみである。

(実行委員会・特別講演会担当)

平成 26 年度 府中市文化スポーツ部
生涯学習スポーツ課の体制

文化スポーツ部・部長

生涯学習スポーツ課・課長

課長補佐

学習推進係・係長

事務職員

後藤 廣史

矢ヶ崎幸夫

古田 実

目黒 昌大

林 俊泰

どうぞよろしくお願ひします。

生涯学習センター新しいイベントを開催
ふるってご参加を！

- ロビーコンサート 不定期、1階ロビー
- 「和みの部屋」 市民とスタッフが語らい和むコミュニケーションの場 月1回、3階和室
- 特別イベント よみがえる青春！あの時君は若かった「70年代のあなたのフォークソング」を募集 8月31日(日)締切。ベストテン発表と鑑賞イベント 11月3日(月・祝)講堂。

***** <自主グループ紹介> *****

手話ダンス

☆ フレンズ and ともだち ☆

手話、それは耳の不自由な人たちがつくり、伝えてきた手指による言葉です。それにリズムと節をつければ歌になり、ステップをつければダンスになります。

このグループは、平成5年、先代指導者鍵井左矩子さんが「手話ダンスアムール」として発足させ、引越のため平成11年に私、岡田が受け継ぎ、平成13年「日本手話ダンス友の会」本部解散に伴い「フレンズ」と改名し、会員が増えるとともに、平成16年7月に「ともだち」を発足させて活動しています。

日本で初めて手話ダンスを創立され、平成14年「日本手話ダンスクラブ」に名称変更した西沢佑先生に、本グループの指導者が月に1回指導を受け、正しい手話表現をグループの皆さんに伝えるという形で練習しています。

年間行事は、地域文化祭、生涯学習フェスティバル、コミュニティ文化祭での発表などで、そのほか老人施設などのボランティア活動もしています。

活動目的として、手話ダンスを通じて障がいをもっている人ももっていない人も、ともに楽しむことにより、手話はもとより聴覚障がい者だけでなく、その他



定例会での練習風景

の障がいをもつ人たちに対しても、より良い理解を広めていきたいと願い、それぞれの立場や年代を超え、協力しながら和やかな雰囲気の中で練習しています。

9月に「生涯学習フェスティバル」に合同で参加しますので見にいらしてください。

活動日：フレンズ 毎月 第1、第3木曜日
ともだち 毎月 第2、第4木曜日

時間：午後1時30分～3時30分

場所：中央文化センター、生涯学習センター

会費：月額 800円

連絡先：岡田 042-364-2631
井上 042-362-8709

☆ 武蔵台公園 体操会 ☆

武蔵台公園体操会は、府中市の西北にある武蔵台公園に、自己の健康の現状維持を願い、毎朝元気に集まってきた仲間たちで活動を始めたグループで、今年で12年目になりました。

元氣一番ふちゅう体操・よさこい・太極拳・歌・ストレッチ・練功十八法・益気功など、仲間の特技を活かし、教え合い楽しみながら体を動かしています。毎朝、気持ちよく公園を利用できるように公園清掃にも取り組み、四季感を十分味わえる素晴らしい環境の中で、「毎日の継続が会の原点」として、年末年始の五日間の休み以外は毎日、朝8時40分～9時30分まで（雨天中止）活動を続けています。地域の夏祭りや府中市の諸行事にも参加し、他団体との交流も広がっています。

今年も生涯学習フェスティバルに参加し、合唱・楽器演奏・ダンス・体操などを発表します。ぜひご覧ください。

そして、いつまでも若々しく元気に！を目指してご一緒に体を動かしてみませんか。



武蔵台公園での朝の体操

活動日：年末年始5日間を除く、毎日（雨天中止）

時間：8時40分から9時30分まで

場所：武蔵台公園

入会金：500円

年会費：2000円

連絡先：古田 042-322-2906

***** <<自主グループ紹介>> *****

☆ 横笛の会 ☆

和の横笛には、龍笛(りゅうてき)、能管(のうかん)、篠笛(しのぶえ)などがあります。これらの楽器は、基本的に竹の管の一方をふさぎ、歌口と指孔をあけ、管の内側に漆を塗っただけというシンプルな楽器です。龍笛は、雅楽に使われる管楽器で、能管は能・狂言の囃子方に主として使われます。

私たちは、篠笛・能管奏者の小泉なおみ先生に講師をお願いし、篠笛を中心に演奏を楽しんでいます。篠笛は、篠竹を材料にしている、長唄、常磐津をはじめ、祭囃子や神楽、獅子舞にも使用されている万能の笛で、独奏も合奏もできます。シンプルな楽器だけに、演奏は簡単とは言えません。

現在私たちの発表の場は、生涯学習センターでの市民発表会の他に、府中市民芸術文化祭で、むさし府中笛連盟が主管する笛の音楽祭、片町文化センターまつり、片町文化センター新春の集いに参加しています。どうぞ聴きにいらして伝統的な和の音をお楽しみください。



芸術文化祭「笛の音楽祭」(2013年10月)

活動日：毎月1回火曜日に講師の先生のお稽古日があり、その他、毎月1～2回火曜日に自主練習を行っています。

時間：午後7時から9時まで

場所：片町文化センター

会費：入会費 1000円、月会費 2000円

連絡先：大場 智夫 042-502-8502

☆ コラージュを楽しむ会 ☆

子育てが一段落した8年前、少年少女の殺人事件に胸を痛めていた私は、絵の読み解きができれば子供たちのSOSに気づいてあげられるのではないかと、そんな思いがあって、とある学校へ学びに行きました。

そこで最初に出された宿題が、色のイメージを表現すること。私は絵を描くことが苦手なので、写真や雑誌の切り抜きを使って表現しました。それがコラージュを始めたきっかけです。

コラージュとはフランス語で糊付けを意味する言葉ですが、いろいろな素材を組み合わせることで造形作品を構成する芸術的な創作技法のことを指します。

子育て中はいろいろ自由がききませんので、これなら家にあるもので楽しめて、気分転換にもなると会を立ち上げ、今に至っています。設立当初は雑誌などの切り抜きを使っておりましたが、最近ではクラフトパンチを多数取り揃え、会員の皆さんは自由にカードなどをつくって楽しんでいます。

9月6日(土)、府中市生涯学習フェスティバルにて、ハロウィンカード制作等のワークショップを開催予定。どうぞみなさんのご参加をお待ちしています。



生涯学習センターでの定例会

活動日：8月を除く、毎月第3木曜日(変更あり)

時間：9時45分から正午まで

場所：生涯学習センター

参加費：200円

連絡先：松浦みどり(代表) 090-6719-8082

自主グループの皆さんの投稿歓迎!

600字程度のグループ紹介と写真一葉

投稿先：悠学の会「生涯楽習だより」編集部
(生涯学習センター内)

気分爽快府中の魅力スポット

現在の東京競馬場が完成したのは、1933年（昭和8年）のことでした。目黒にあった競馬場が地価の高騰により、存続することができなくなり府中に移ってきたとのことです。

新競馬場の建設時に乗り越える課題として競馬場の馬場の中に位置する、是政開村の祖とされる井田は政とその一族の墓所の扱い、敷地内を走る農業用水の付け替えなどがありました。

その墓所（大櫓の下に今もある）の祟りかどうか、3, 4コーナーの馬場内の大櫓（実際は榎）の付近で幾多の競走馬が不幸に遭い、故障や競走能力を失われたりしています。



フジビュースタンド

我が子がまだ幼いころ連れ立ってよくいきましたが、一日中遊ばせて楽しんだのも懐かしい思い出です。

その後の空前の競馬ブームにより、一日の入場者数は、1990年（平成2年5月ダービーデー）に、過去最高、約20万人を記録したともいわれています。

今年は日本中央競馬会（JRA）60周年と市制施行60周年が重なり、4月27日には記念競走が実施されました。今年も東京競馬場最大のレース、日本ダービーが6月1日に開催されました。この日のために、懸命に馬創りした競馬サークル最大の榮譽であるただ一頭の優勝馬を決める、競走馬にとって生涯一度の檜舞台です。

（渡辺 繁雄）



3, 4コーナーの大櫓

競馬場を管理する日本中央競馬会が開催する全国10か所のなかでも東京競馬場は日本最大の規模を誇ります。旅先などで府中市に住んでいるという、ほとんど競馬場のことを聞かれます。

私が府中市に居を移転してきたのは、昭和54年4月でしたが、白糸台5丁目から競馬場への近道を探して西武多摩川線の踏切を渡り、中央高速の下をくぐり、あぜ道をわざわざ選んで行きました、遠くからスタンドが見えるので近くの感じがしたのですが、歩くと30分余りかかりました。

途中の風景は前住地の東京の神田とは違うのどかな田園風景でよいストレスの発散になりました。広い緑の一周約2000メートルのコースを眺めるスタンドにいて、季節も感じ、富士山が日によってよく見えることからその名も“フジビュースタンド”と呼ばれるところもあります。気分転換もでき心身ともにスッキリします。

編集後記

悠学の会設立10周年を期してタイトルを一新しました。以前より見易く爽やかな感じになったのではないかと自負しております。このデザインは編集班の井口さんのお嬢さんの作品です。度重なる口うるさい面々の細かな注文を受け止めて、懲りずに最後まで頑張ってもらったことに心よりお礼を申し上げます。さて、せっかく一面のイメージチェンジを図った訳ですから、今後の紙面作りにも些か新たな試みをしてみたいと考えております。情報紙は発行することが目的ではなく、情報を発信し伝えるための手段です。誰に向けてどのような情報を発信するべきかを再考し、自問しながら、多くの方々に次号を期待してもらえよう紙面作りに努めたいと考えております。（小林）

企画・編集：府中市生涯学習ボランティア「悠学の会」
共同発行：府中市文化スポーツ部生涯学習スポーツ課
ふちゅう生涯学習センター共同事業体

〒183-0001 府中市浅間町1-7 府中市生涯学習センター
TEL 042-336-5700



ともに未来へ
笑顔あふれる
わがまち府中